



しっくりこない日本語

最近「大迫、半端ないって！」が話題になったが、ある国語学の泰斗（←この語の意味は分かるだろうな）が「しっくりこない語いくつか」という記事を雑誌に書いていて、その中に「はんばない」が入っている。私的には（…って、この「…的」もこの先生は気に入らないらしいのだが）それほど「しっくりこない」という訳でもない。ただ、他の例で「なるほど！」と思われるものがいくつかあったので挙げてみよう。

- きよぶた ○ヒガモ ○モンペ
- まずドリ ○ぶつじよ

これらは、君たちなら意味が分かるのだろうか。上から、

- 「清水の舞台から飛び降りる」の略
 - 被害妄想、被害妄想を持つ人を指す
 - モンスターペアレント（学校等の教育機関に理不尽な要求を繰り返す親）を指す
 - 先ずはドリンクバーの略
 - 仏教や仏像が好きな女子
- といった意味だそうである。

同じように、しっくりこない用例として、「きれいになる」という語が挙げられている。面白いのでその部分を引用してみよう。

*

最近の若い人は「きれいかった」「きれくて」「きれい肌」「きれければ」と言います。「きれいだ」は形容動詞なので、本来なら「きれいだった」「きれいで」「きれいな肌」「きれいならば」とはるはずです。ところが、「きれい（形容詞）+だ」と分解して、「赤い」が「赤かった」「赤くて」「赤い肌」「赤ければ」となるように、「きれい」の部分だけを活用させるのです。

もっと疑問なのは、「みたく」です。若い人は、「君みたく頭が良くないから」という言い方をします。十年程前、ある新聞の社説に「みたく」が使われていて、「おかしい」と新聞社に抗議したことがあります。

最近「これ、違くない？」「違かった」という言い方もされます。「違い」は名詞ですが、形容詞と同じで「い」で終わるので、「みたく」「きれく」と同様、「違く」と形容詞のように活用させるのでしょうか。

*

私たちが何気なく使っている言葉も、こういう風に理論的に解説してもらえると、「なるほど」と思うところがある。

では、最後に、同じ記事の中にあつた問題を挙げてみよう。Let's challenge！

- (1)「噴飯もの」の意味は？
 - a 腹立たしくて仕方ない。
 - b おかしくてたまらない。
- (2)「流れに棹さす」の正しい使い方は？
 - a 流れに棹さすようで恐縮ですが、一つ質問させて下さい。
 - b あの会社は、流れに棹さす形で成長した。
- (3)「住めば都」の意味は？
 - a どんな所でも住み慣れてしまえば、そこが最も住みよい土地になる。
 - b 住むのなら都会がいい。
- (4)「一姫二太郎」の意味は？
 - a 子どもを持つなら、女の子一人と男の子二人がいい（子どもは合計3名）。
 - b 子どもを持つなら、最初が女の子で二番目は男の子という順がいい（合計2人）

<答>1b 2b 3a 4b